



第21号

発行日 平成 27 年 4 月吉日(2015)
 発行 新潟産業大学校友会
 責任者 小 栗 俊 郎
 編集 新潟産業大学校友会事務局
 新潟県柏崎市軽井川4730番地
 TEL0257-24-8444(直 通)
 FAX0257-24-8444

本部定期総会のご案内

会員の皆様には益々ご健勝でご活躍のことと思います。日頃から校友会活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、平成27年度は3年毎の定期総会開催年であります。今、新潟産業大学では地域社会や企業を力強く支える人材の育成を目指していますが、新たに柏崎市を設置者とする「新潟産業大学の公立大学法人化」の実現に向けて努力をされています。

当日は学園の現況や今後の展望などをご報告申し上げます。つきましては、下記により開催致しますので、是非、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 **平成27年11月14日**（土） 13時30分
2. 会 場 **メトロポリタン松島**（柏崎市大字鯨波乙1828番地）
TEL：0257-24-5505
3. 日 程
- | | |
|--------------|---------------------|
| ① 受 付 | 12：45～ |
| ② 総 会 | 13：30～ |
| ③ 芸術文化部による演技 | 14：45～ |
| ④ 懇親パーティー | 15：30～（抽選会：青濤の酒30本） |
| ⑤ 閉 会 | 17：30 |
4. 会 費 男性、女性 5,000円（当日会場で受付）
5. 出欠の有無
- | | |
|---|-------------------------------|
| ① | 校友会報同封の出欠ハガキに52円切手を貼って申込み下さい。 |
| ② | 随時受付致します。27年10月23日（金）まで必着 |
6. 送迎バス 柏崎駅（発着場所：ホテルサンシャイン前～メトロポリタン松島）
- | | | |
|-------------|-----|--------|
| ホテルサンシャイン前発 | 1回目 | 12：30発 |
| | 2回目 | 14：00発 |
| メトロポリタン松島発 | | 18：00発 |
7. 宿 泊 宿泊される方は各自予約のこと
8. その他
- | | |
|---|----------------------------------|
| ① | 新潟県内は送迎バス用意（バス運行表は2ページをご覧ください） |
| ② | 新潟県外・佐渡支部の出席者には旅費補助 5,000円（当日支給） |



本部定期総会県内送迎バス運行表

1. 飯豊、新潟、佐渡、県央支部 (乗車責任者：北村 稔 新潟支部長)

往	新潟駅南口プラーカ1前 11:15 発	→	新幹線燕三条駅燕側乗降口 12:00 発	→	メトロポリタン松島 13:00 着
復	メトロポリタン松島 18:00 発	→	新幹線燕三条駅燕側乗降口 19:00 着	→	新潟駅南口プラーカ1前 19:45 着

☆ 新潟駅発着コースは新潟交通を利用

2. 妙高、上越支部 (乗車責任者：野本宏之 上越支部事務局長)

往	新井駅前 11:15 発	→	直江津駅北口 12:00 発	→	柿崎交番前 12:30 発	→	メトロポリタン松島 13:00 着
復	メトロポリタン松島 18:00 発	→	柿崎交番前 18:30 着	→	直江津駅北口 19:00 着	→	新井駅前 19:45 着

☆ 新井駅発着コースは頸城自動車を利用

3. 魚沼、長岡支部 (乗車責任者：樋口栄治 長岡支部長)

往	長岡駅東口ニューオータニ正面玄関前 12:00 発	→	メトロポリタン松島 13:00 着
復	メトロポリタン松島 18:00 発	→	長岡駅東口ニューオータニ正面玄関前 19:00 着

☆ 長岡駅発着コースは越後交通を利用

注

● 11月14日(土) 指定場所からご乗車下さい。(時間厳守) ● 乗車責任者は乗車者の確認をして下さい。

平成24年11月 本部総会模様



新潟産業大学の 公立大学法人化を目指して

新潟産業大学「青濤」

北原 保雄



日頃は大変お世話になっております。私も学長として3年目を迎え、大学の全体がかなり理解できるようになってきました。それにつけても、校友会のご支援はありがたく、心から感謝しております。昨年11月には、本部青年部が設立され、その役員会に出席させていただきました。皆さん元気に溢れやる気十分で頼もしく嬉しく思いました。若い会員もたくさん参加して校友会が発展することを期待し祈っております。

さて、昨今、地方の私立大学は学生数確保で苦しんでいます。少子化で進学適齢者が少ない上に、都会に流出してしまうからです。新潟産業大学も例外ではありません。少子化はすぐにはどうしようもないとして

も、何とか若者を地元に残めなければなりません。

私は学長に就任した時から、いやそれ以前の理事の時代から本学の公立大学法人化について考えてきました。1昨年、柏崎市長に内々打診を続けてきたのですが、ようやく昨年11月に、要望書を提出することができました。その間、文部科学省や総務省に出向き本学の場合公立大学法人化が可能かどうかを確認しました。要望書は提出しましたが、これから一番大切なのは地元の皆さんの賛成、具体的には市議会の賛成可決です。

本学が公立大学法人化すること、というページにも詳しく載せま

したが、まず、公立化すると学費の負担が大幅に軽くなります。また、地元で公立の大学に進学することができるようになります。

受験生にとってこれだけのメリットがあれば、地元からたくさんの方が受験してくれるはずです。公立大学法人化した大学はどれも志願者が急増しています。そして、学生数が増えれば、柏崎市は活性化します。また、地元に着する若者も増加します。もちろん大学も、学生やステークホルダーの期待に応えられるように変わらなければなりません。これから解決しなければならぬ課題はまだ山積していますが、頑張る覚悟でおります。これからも、変わらぬご支援をお願いいたします。

新潟産業大学基金のお願い

新潟産業大学では、教育研究活動全般の充実・発展を図るため、広くご寄付をお願いしております。

寄付金は、地域高等教育の府としての社会的責任を担う本学にとって、学費や補助金に次ぐ、第三の収入といえるものです。いただきましたご厚志は、「地域社会や企業を主体的に支える人材の育成」という本学の教育理念の達成のために活用させていただきます。

何卒、皆様の格別のご支援をお願い申し上げます。

募金要項

- 募金の金額 一口 5,000円(複数口をいただければ幸いです。)
- 募金の払込方法
同封の「青色の振込用紙」にご記入のうえ郵便局からお振込下さい。
- 寄付金控除について
所得税の寄付金控除の措置を受けることができます。
- 寄付者名簿の公表について
ホームページ、学報等で寄付者の御芳名を公表することに同意される方は、振込用紙通信欄にその旨チェックをお願い致します。

※ご不明の点は、新潟産業大学総務課まで。
総務課 TEL 0257-24-6655



経営の実践能力の一端を 修得することを目指して

高橋ゼミナール活動報告

新潟産業大学副学長・大学院経済学研究科長 高橋 成夫

平成8年に新潟産業大学の教員として着任しました。新潟県加茂市の出身で、大学・大学院では主に経営学に関する授業科目を担当しています。講義では、経営の実践能力を身につける上で必要な経営学の基礎知識（理論）を修得することに主眼を置いています。現実の経営は、複雑で多面的で、しばしば理解に苦しむような特徴をもち、理論通りにはいきません。しかし、経営を成り行きのまかせて感覚的に行うのと、経営の理論に基づき意識的に実践するのでは、成果に大きな差が生まれます。ゼミでは、企業の具体的なケース（事例）を活用し、経営学の知識と照らし合わせ比較・検討しながら、問題を解決していく経験を積んでいきます。何が問題で、どう解決するかを分析するだけでは、成果は上がり



紅葉祭で「たこ焼き屋」を出店



球技大会に向けて練習



ゼミ合宿での検定対策講座



経営学検定（初級）合格のゼミ生

ません。その解決策を具体的に目に見える形にし、人の心を動かすことができる、はじめて成果を上げることができるのです。このことを実感してもらうために、ゼミでは学園祭の模擬店を毎年企画し出店しています。企画を立案する際に、どんな食べ物が売れそうか、どのくらいの利益・売上目標にするのか、実現に必要な費用、出資金、人員配置はどうするのか、さらにリハーサルを含めた時間的な手順（スケジュール）などを考えてどんな具現化し、学生が出店までにみんな納得できるような形にしていきます。この一連のプロセスのなかで、学生間のコミュニケーションを通してチームワークも良くなつてきます。ちなみに今年度の第26回紅葉祭では、「たこ焼き屋」に挑み大盛況でした。

また、ゼミでは経営学の知識を深めるために、経営学検定の受験を義務づけています。この検定は、経営学に関する専門知識や問題解決能力などを有しているか判定する初級・中級・上級からなる試験です。企業が、人材育成のために広く活用しています。ゼミでは、主に初級（大学レベル）合格を目標にしています。3年次のゼミ合宿で試験の出題傾向やポイントなどの対策を学生と立て学習することを慣例としています。このようにして身につけられるのは、経営学の知識や問題解決能力などのほんの一端ではありますが、学生が現実の社会で実践して試行錯誤しながらも成果を上げ、大いに活躍することを願っています。



▲ 大学は美味しい!! フェア
新宿タカシマヤで地元企業とのコラボ商品を販売

▼ 梅澤ゼミナール
閻魔堂とえんま市からまちづくりを考える



▶ 金ゼミナール
十日町市ビジネスコンテストで3位入賞!
「縄文クッキー」の商品化に向けて準備中

▼ 梅比良ゼミナール
荻ノ島のかやぶき集落に暮らす人々に学ぶ



柏崎がキャンパス!! 地域に学ぶ産大生

地域社会を支える人材の育成を目指す産大では、教室を飛び出し、柏崎の産業や文化に直に触れる体験的な学びを積極的に取り入れています。地域に生きる多くの方々にご指導いただいた貴重な経験は、学生時代の忘れられない思い出となります。

(撮影：新潟産業大学経済学部講師 権田恭子)



▲ 阿部ゼミナール
学生が育てた無農薬天日干しのお米



▲ 権田ゼミナール (まちかど研究室)
商店街空き店舗を拠点として中心市街地を元気に!

本部青年部設立役員会と青年部長に就任して

本部青年部長 高橋和規 (大2回)

平成26年11月15日に校友会青年部設立役員会が開催され、青年部長を仰せつかりました。この役員会を開催するにあたり、およそ1年にもわたり本部役員・事務局の方々に多大なご助力をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

校友会の会員数およそ1万人のうち、大学学部卒業生は6割強の約6300人となります。しかし、3年に一度の本部定期総会をはじめ、各支部総会においても仕事や家庭の事情でなかなかその学部卒業生の参加ができません。

前回(平成24年)の総会には学部卒業生に一人でも多く参加してもらおうと声をかけ、約20名の方に来ていただきました。とても賑やかで楽しい会となりました。今年もその本部定期総会の年になります。日時は11月14日(土)午後からです。来賓として大学の教職員の方々も出席されます。

学部卒業生の会員の皆さん、堅苦しい会と考えず「同窓会に参加しよう」という気持ちで是非参加してみてください。同期や先輩・後輩に会うととても有意義な気持ちになります。ぜひ同期で声を掛け合って、皆で定期総会に参加していただけないでしょうか。何年ぶり、何十年ぶりに会う同級生と懐かしい話をしながら、大学時代の良い思い出を蘇らせてみましょう。

青年部の活動はこれから本格的に始動します。「こんなことをして欲しい」「こんなことをやったらどうだろう」というご意見等がありましたら、ぜひ青年部宛てにメールをお送りくださ

い。近況報告でも結構です。青年部のメールアドレスは、seitou_s@vis.nsu.ac.jpです。

これからの青年部の活動を一緒に盛り上げましょう！



海外留学

韓国留学を体験して

留学をとおして世界中に友達をつくらう

新潟産業大学経済学部3年 若月 あいな

私は韓国ソウルにある高麗大学校へ26年2月から約9ヶ月間、留学をしました。

初めての留学ということでは最初は不安ばかりでした。しかし、新潟産業大学の卒業生で韓国に就職した先輩がいらつしやり、とても親切にしてくださいました。そして、授業が始まるといろいろな国の友達も増えていき、生活がとても楽しく思えるようになりました。生活に慣れ始めると、日本とは違う風景にも気がつくこと

が多くなり、驚きと同時にそれがおもしろいと思うようになりました。

学校の授業では外国人と一緒に勉強をするので、多くの国の人たちと友達になれます。午前に授業が終わる、みんなでお昼ご飯を食べってから一緒にショッピングをしたり、遊びに行ったりして交流を深めました。多くの人と語学を交換し、向き合い触れ合うことがとても大切だと実感しました。世界中に友達が出来たというのは私の自慢ですし、韓国以外

の国の文化も知れることはとても興味深く、おもしろいです。

留学をすると語学は勿論のこと、自身の視野も広がり、何事も自分から進んで取り組める積極性もつきました。見知らぬ土地で暮らすというのは初めは怖く、寂しく感じる事もあると思います。しかし、その寂しさを感じるからこそ日本に戻った時の安心感や、言葉が伝わるといいう心強さが生まれ、私は自分の意思をはっきりと伝えられる性格に成長したのではないかと思っています。

日本に戻ってきていよいよ大学生活も終盤に入りますが、これからも韓国語は続けていきます。留学中に出会った仲間達や先輩方、先生方には助けられてばかりでしたが、その思い出を糧にこれからの人生全力で歩んでいきたいと思っています。



地域に愛され地域に根付くサッカー部へ

新潟産業大学経済学部助手 サッカー部監督 岡村 宜城



新潟産業大学サッカー部は2014年に強化指定部として立ち上げられました。1年目は部員7名での活動となりました。試合はおろか練習に關しても不都合な環境の中「ピンチはチャンス」をモットーに様々な方の支援のもと、とても濃い1年間を過ごすことができました。

最初に地元社会人チームとの合同練習を行いました。社会人チームの方には快く承諾していただき、練習、情報交換をするなかでお互いに切磋琢磨することができました。練習試合に關しては新潟産業大学附属高校や地元社会人チームに協力していただき人数の足り

ないポジションを補ってもらい、チームの強化に励むことができました。時間が経つにつれ社会人チームの方や地元のサッカー経験者の方、時には女子チームの方が個人的に練習に参加してくださるようになり、改めて人の繋がり的重要性を感じることもできました。9月より開催された北信越2部リーグには産大生の中より協力者を募り何とかチームとして参戦することができ、2勝2敗という成績を残すこともできました。



た。その後は地域のボランティア活動への参加やサッカースクール事業等を行いました。

昨年1年間を振り返るとたくさんの方からの支援のもとサッカー部としての活動が成立していました。部員一人一人も自ら考え行動に移す力がついてきたように思います。今後は産大サッカー部として地域の皆様へ勇気や感動、夢を与えられる存在になれるようチーム一同精進していきたいと思っています。またホームである柏崎市に愛され、魅力的なチームづくりを進めていくことにより、地域のサッカーの普及とスポーツ全体の発展につながると考えています。課題は多くありますが、常に感謝の気持ちを忘れず全員で走り続けていきます。

新潟産業大学芸術文化部活動報告

芸術文化部指導者 花 音

紅



私共は、伝統芸能文化部として、六年前に顧問である蓮池先生、部長として田村君の元、立ち上がりしましたが、全くのゼロからのスタートなので、社会で育ってきた私には、全く学校のルールが解らず手探り状態で苦難の連続と、無我夢中で走ってきました。しかし、やるからには産大ならではのものを造り上げなければと、私なりの戦いが御在居しました。社会では何でそこまでやるのかと、私に進言してくる人たちも居ました。振り返った時には、私に一生懸命ついてくる学生さんが居る事に気付かされ、情として、その学生さん達の為にも頑張ろうと決心し、現在では、文化庁の指導の元、芸術文化部と格上げになり、古武道を舞踊化、棒術、剣術、柔と珍しい女形を育てることが出来る

ことを、幸せに存知て居ます。あと、大獅子舞を忘れてはなりません。こうして全員で頑張りが抜いて居ますが、まだまだこれからが大事な時期に入っていくのです。どうか折れそうになる、私達、芸術文化部に応援下さいます事、伏してお願ひ申し上げます。芸術の分だけは、日大に並んだと、自負して居ます。そして留学生との交流も続いており、国に帰っても、私に連絡を下さる迄になり、とても心が暖まり、やりがいを見出して居ます。こんな部ですが、どうかお計立て下さい。



新潟産業大学 校友会

トークイベント 「夢を語る」

校友会では大学と連携し、卒業生と市民の皆様のためのリフレッシュ講座を開催していますが、今年度は短大22回卒であみやき亭社長の佐藤啓介氏とブルボンウォーターポロクラブ監督兼選手の青柳 勸氏によるトークイベントを開催致しますので、大勢の会員から参加して頂きたくご案内申し上げます。



佐藤啓介 氏

株式会社あみやき亭
代表取締役社長

1972年に新潟短期大学を卒業後、佐藤氏の兄が名古屋で経営する精肉店を手伝いながら44歳の時に独立し、東海地区で焼き肉専門店・あみやき亭を設立し、首都圏でも一大勢力になっています。

創業10年で東証一部・名証一部上場を成し遂げ、「逆境から逃げない」を信念に常に苦難に立ち向かい、人生を切り拓いてきた努力の人です。



青柳 勸 氏

ブルボンウォーターポロ柏崎
監督兼選手

2004年3月 筑波大学体育専門群 卒業

2009年10月 新潟産業大学経済学部助手

2012年9月 新潟産業大学大学院経済学部修士課程修了

2006年夏、水球のイタリア＝セリエA 1の四強の一つである、システム・プレッシャと契約を交わし、日本人には不可能と言われた快挙を成し遂げた。日本人としては初めて、欧州チャンピオンズリーグに出場し、2010年には「ブルボンKZ」を結成し2012年には水球日本一に輝いた。

● 日時：平成27年 **6月20日** (土) 14:00～15:30 (13:30開場)

● 会場：**柏崎市産業文化会館** 文化ホール
柏崎市駅前2-2-45 (TEL：0257-24-7633)

新潟産業大学に学ぶ学生達の活躍

2月7日(土)、柏崎市産業文化会館において「平成26年柏崎市体育協会優秀体育人表彰式」が行われ、本学団体3組、個人9名の学生が受賞しました。

この表彰は、柏崎市体育協会が優秀な競技実績をあげ、柏崎地域の体育・スポーツの振興に功績のあった団体や個人に対し毎年表彰を行っているものです。

本学から「優秀競技者賞」に1団体、「競技者賞」に2団体・9名の学生が受賞し、ステージ上で賞状を授与されました。この栄誉を励みとし、今後の更なる飛躍を期待します。

表彰者の氏名と成績は以下のとおりです。

優秀競技者賞

【水 球】

●女子水球部

第90回日本選手権水泳競技水球競技 5位

村井愛美(4年)、前原みどり(4年)、池田桜子(4年)、小出未来(4年)、池田佳寿美(2年)、池田梨菜(1年)、平田美里(1年)、古田玲子(1年)、吉田雅美(卒業生)

※柏崎アクアクラブに所属し出場

競技者賞

【水 球】

●男子水球部

志田康平(3年)、渡邊岳人(3年)、大迫佑貴(3年)、祝裕太(3年)、村上健太郎(3年)、阿保直弥(2年)、小沼優太(2年)、曾我優(2年)、本間知葵(2年)、長岡拓見(1年)、羽田麟太郎(1年)、飛鳥駿(1年)、神谷省吾(1年)、白川大地(1年)、大口博史(1年)
平成26年度第23回中部学生選手権水球競技兼日本学生選手権大会予選 1位《22年連続インカレ出場》

【卓 球】

●卓球部男子団体

松島卓宏(3年)、山本雄大(3年)、大久保翔平(3年)、小野雅貴(3年)、白川昌樹(3年)、高橋将知(2年)、宮澤僚太(2年)、今井直弥(2年)、峯村未希也(1年)、浦澤貴博(1年)、篠宮大志(1年)

平成26年度夏季北信越学生卓球選手権大会 3位

●宮澤僚太(2年) 第69回北信越卓球選手権大会・男子シングルス 1位

●松島卓宏(3年) 第62回秋季北信越学生卓球選手権大会・男子シングルス 1位

●邱 文瑜(1年) 平成26年度夏季北信越学生卓球選手権大会・女子シングルス 1位

●源通真優(3年)・宮島愛美(1年)

平成26年度夏季北信越学生卓球選手権大会・女子ダブルス 2位

●高橋将知(2年)・宮澤僚太(2年)

第62回秋季北信越学生卓球選手権大会・男子ダブルス 1位

【空手道】

●久我優希(2年) 第40回北信越学生空手道選手権大会・個人女子組手 1位

【サッカー(ビーチサッカー)】

●山賀嘉月(1年)

第7回北信越ビーチサッカー大会兼第9回全国ビーチサッカー大会北信越大会 1位

※「AQUA MORCEGO B.S」所属。



女子水球部の皆さん、優秀競技者賞受賞おめでとう(本学生=左側スーツ姿)



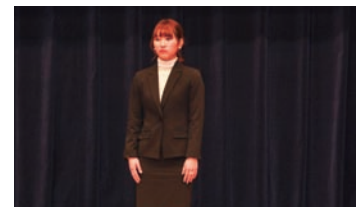
水球男子表彰



男子水球部を代表して(右=志田君、左=鳥越君)



卓球部男子団体を代表して(右=篠宮君、左=浦澤君)



空手道部 久我さん、昨年に続き受賞です。



卓球女子ダブルス2位で受賞(右=源通さん、左=宮島さん)



卓球女子表彰



近藤会長から賞状を授与されました

新潟産業大学の就職状況 (就職課資料より)

2014年度 就職行事 拝見



● MOS受験対策講座 (平成27年2月)



● 資格取得等奨励金授与式 (平成27年1月)



● 就職活動集中対策講座 (平成26年12月)



● 情報サイト登録ガイダンス (平成26年6月)



● マナー・面接対策講座 (平成26年12月)



● メイクアップ講座 (平成26年11月)



● 企業研究セミナー (平成27年2月)

就職内定状況

1月末日現在の内定状況は下表のとおりで、全体の内定率91.7%です。

経 済 学 部				
		男子	女子	合計
今 年 度	内定率（％）	92.9%	88.9%	91.7%
	内定者数	39	16	55
	上場企業内定率（％）	5.1%	6.3%	5.5%
	上場企業内定者数	2	1	3
	就職希望率（％）	89.4%	100.0%	92.3%
	就職希望者数	42	18	60
	卒業予定者	47	18	65

注1：外国人留学生を除く

注2：内定率 (%) = 内定者数 ÷ 就職希望者数

注3：就職希望率 (%) = 就職希望者数 ÷ 卒業予定者数

注4：上場企業内定率 (%) = 上場企業内定者数 ÷ (全内定者数 -

(公務員合格者数 + 個人経営家業内定者数) ÷



平成二十六年七月二十六日、飯豊支部総会を、駅前諏訪神社内の豊谷殿で開催しました。



飯豊支部支部長
吉田 富二雄
(短11回)

飯豊支部総会開催

支部だより

来賓として本部より小栗会長、鈴木副会長（県央支部青年部長兼務）のご出席を賜りました。当支部からは、七名の参加で、計九名の小じんまりとした総会でした。当支部は県北に長い為、遠方になると交通手段が少ない為、出席率が悪いのは承知なのですが、せめて新発田市近郊の会員の参加を見込んだのですが実現しませんでした。本部よりご協力を得て、大卒の協力してくれそうな会員を選んで頂き、支部の模様とか主旨についての案内も出しましたが、効果は期待できませんでした。しかしまだ色々と検討する余地もあるので地道にやりたいと思います。幸い今回は鈴木県央支部青年部長を迎えておりましたので、今後の当支部の青年部の発足に向けての方法など話し合われたことは幸いです。今後の参考にしたいと思います。

いづこの支部も同じと思いますが現役員は世代交代の時期に入っており今後は若い強力な力を求められております。次回には是非多くの校友会の皆さんが参加下さるようお願い致します。



平成二十六年十月四日（土）、旅館「浦島」において佐渡支部定期総会を開催しました。

当日は、来賓として本部から小栗会長様、片桐事務局局長様並びに柏刈支部の内山支部長様にご臨席いただきました。来賓の皆様には、ご多忙の中、遠路遙々海を越えてお越しいただき、心から感謝申し上げます。



佐渡支部支部長
市川 雅晴
(大1回)

佐渡支部総会開催

今回の総会は、佐渡支部役員三名と会員一名の四名のみの出席となっており、誠に申し訳ないが、総会では小栗会長様、片桐事務局局長様から大学を取り巻く情勢などについてお話しただき、第二部の懇親会では、出席者それぞれの学生時代の思い出話などで盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができました。

次回の佐渡支部定期総会の開催は二年後の予定ですが、定期総会が会員の皆様にとって、柏崎の地で共に学生時代を過ごした仲間の交流の場として、気軽に参加していただける総会となるよう、取り組んでいきたいと考えています。



妙高支部支部長
畑山 文夫
(短6回)

妙高支部総会開催

平成二十六年度の第五回の支部定期総会が去る八月三十一日（土）に、矢代ふれあいの里友楽里館で開催。大学から高橋成夫副学長様、校友会本部より小栗会長、片桐事務局局長、そして松苗上越支部長、渡辺県央支部長、小林長野副支部長と多数の来賓のご参会を頂き総勢十二名にて開

催する事ができました。

今回は会員の参加を増やそうという事で、せめて十名の出席を目標に電話と文書で呼びかけましたが七十八名中六名の参加でした。

本年度の校友会の大きな目標である青年部の連けい強化について支部としての取組みを検討すべきであるということを確認しました。

議題の活動報告、収支決算報告、今後の活動計画、役員改選については原案通り承認されました。

役員改選では幹事に増村隆司さん(短13回)が新任されました。今後の活躍期待します。



柏刈支部総会開催



柏刈支部長
内山 和博
(短17回)

平成二十六年六月一日に、柏崎市産業文化会館に於いて総会を開催しました。

当日は、本部主催の役員会、講演会も開催されるなか、当支部の総会を午前十時より開催しました。当日は来賓として五支部の支部長からご出席をいただきました。新潟支部長北村様、新潟県央支部長渡邊様、長岡支部長樋口様、上越支部長松苗様、関東支部長新田様の五支部長の皆様であります。

他には支部の役員、会員を含めて三十名の参加でありました。

総会の内容は、平成二十五年度の活動報告、決算書、会計監査の報告の説明を行い、続いて平成二十六年度の活動計画、予算案の説明を行い、審議のうえいずれも承認されました。その他では、一部役員改選の報告をしました。

今後の課題として、支部役員の結束を強化して支部・本部の総会等への参加を呼びかけていきたいと思えます。

「新潟短大十六回」

同期会の開催

北村 稔

(短16回)

9月7日(日)、新潟短期大学16回の同期会を長岡市内で開催しました。



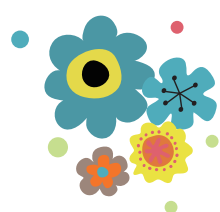
当日は残暑の中、遠くは新潟市、見附市そして地元長岡の13名が参加しました。

2年ぶりの開催とあって、懐かしさと和やかな雰囲気の中、会話と笑いにつまれました。

同期生からは「乾杯は日本酒だ」「男は終わったな」など、思い思いの会話が飛びかいました。

70歳を越えて今だ仕事を継続している方が6名と参加者の半分くらい居て、その中で社長や会長が5名と多く「今回はコンパ3人呼んで、この方から面倒みてもらおう」と意気盛んな提案が出され、「賛成」と、あつと言うまに決まりました。

「2年ごとでなく来年もやってくれ」「コンパを呼べばいっぱい参加するゾ」と元氣な笑いの中、再会を誓って解散しました。



台湾

成長著しい台湾周遊の旅へでかけませんか!!

大学では生涯学習センターの一部として外国文化経済視察の一環で9月上旬～中旬に台湾周遊の旅を計画しております。6泊7日予定。(同窓会会員も参加可)。

内容として台北市内近郊、日月潭、台南、台中、高雄を廻るコースです。

4月頃には具体的なコースが決定致します。

興味のある方は住所・氏名・TEL No をお知らせ下さい



お申し込み・お問い合わせは
(株)第一旅行サービス

〒945-0051 柏崎市東本町1-1-2

TEL 0257-21-1551(代) FAX 0257-21-0087

携帯 090-3343-2189

担当 代表取締役 田中茂行(短17回)

運営年会費の納入御礼とお願い

校友会員の大勢の皆様から、運営年会費を納入して頂きありがとうございました。みなさんの暖かい気持ちに支えられていることに改めて感謝し、厚く御礼申し上げます。

ご承知のように、運営年会費は校友会報の発行費用や各支部の運営補助金など活動資金の支援費として使用されております。また、会報も内容を更に充実させ、皆様から愛される校友会報にしたいものと頑張っております。

諸事ご都合もありがとうございます。是非とも、このような趣旨をご理解頂きご協力よろしくお願い申し上げます。

事務局だより

校友会創設以来の長年の課題であった本部青年部の設立も昨年の11月に柏崎産業文化会館において、大学から北原学長様を始め、広川理事長様、高橋副学長様、梅比良学長補佐様、金子事務局長様のご臨席を賜り、また、激励のため、各支部の支部長さんからも出席頂き盛会裏のうちにスタートすることができました。これまでの道のりは本当に長かったのですが、これからは青年部の若さという行動力で歴史と伝統ある我が校友会と母校の発展を更に図って行つて欲しいと願っています。

今、大学では公立法法人化をめざして頑張っておられます。若者が減少する中で大学運営は益々厳しいものがあります。公立大学法人化することによって地域のニーズに応え、地域で学び、地域で就職し柏崎を元氣な町にして欲しいと思っています。柏崎の貴重な財産として校友会も応援していきたいと思っています。

また、昨年はマルソー株式会社の会長であり、産大19回卒生の渡邊喜彦氏による講演会を開催し、大勢の市民、卒業生から参加頂き感動した講演会でありました。また、今年は



短大22回卒であみやき亭社長の佐藤啓介氏と新潟産業大学助手であり、ブルボンウオーターポロクラブ柏崎監督の青柳 勸氏によるトークイベントを予定していますので、大勢のみなさんの参加をお待ちしています。

(片 桐)

予定されている会合がありました
ら本部事務局までご連絡下さい。

◆本部事務局開局日：月、火、木、金の各曜日 10時～15時まで

〒945-1139

柏崎市軽井川4730

新潟産業大学校友会事務局

TEL 0257-24-8444 (直通)

FAX 0257-24-8444

E-mail: seitou_h@vis.nsu.ac.jp

平成26年度の動き

◆本部定期役員会 (6月柏崎市)

決算、予算、事業報告、事業計画を審議承認

卒業生と市民のための講演会 (講師・渡邊喜彦氏)

◆支部長、事務局長会議 (10月長岡市)

◆新年度事業計画、及び予算会議 (27年3月柏崎市)

◆各支部総会、青年部役員会の開催は次のとおり

支部総会 ※柏刈 (6月柏崎市)

※飯豊 (7月新発田市)

※妙高 (8月妙高市)

※佐渡 (10月佐渡市)

※本部青年部役員会 (11月柏崎市)

◆職域、同期会の開催は次のとおり

※短19回同期会 (5月阿賀野市)

※短16回同期会 (9月長岡市)

※短15、16回同期会 (9月西蒲区)

※久味山有志会 (11月柏崎市)

※産大19回同期会 (11月長岡市)

平成27年度予定される動き

◆本部定期役員会 (6月柏崎市)

◆本部青年部役員会議 (7月柏崎市)

◆支部長、事務局長会議 (10月長岡市)

◆本部定期総会 (11月柏崎市)

◆支部総会の開催予定

※柏刈 (6月)

※長岡 (9月)

※魚沼 (9月)

※新潟 (10月)

※県央 (10月)

※長野 (11月)

◆職域、同期会の開催予定

※久味山会 (9月)

編集後記

昨年の突然の大雪にびっくりしました。

しかし、その後は穏やかな日々が続いています。

本部に新しく青年部が発足いたしました。

今後の活躍を期待しております。秋には三年ごとの本部定期総会が開催されます。会員の多数の参加をお願いいたします。

内山和博 (短17回)

